

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS

2027年3月期 第1四半期 決算説明資料

2026/8/10

スペースシャワーSKIYAKIホールディングス株式会社
東証スタンダード：4838

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS

1. エグゼクティブサマリー
2. 2027年3月期 1Q連結業績
3. 1Q事業トピックス
4. 会社概要

1. エグゼクティブサマリー

売上高

6,158 百万円 1Q実績 **+9.0%** 前年同四半期比

営業利益

613 百万円 1Q実績 **+1.2%** 前年同四半期比

親会社株主に帰属する 四半期純利益

366 百万円 1Q実績 **+5.9%** 前年同四半期比

EBITDA

768 百万円 1Q実績 **+1.7%** 前年同四半期比

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

通期業績予想に対する進捗



2026年5月14日に発表した2027年3月期の業績予想に対して、第1四半期時点での進捗率は売上高が26.8%、営業利益が30.7%となっているが、概ね予想通りに推移しているため現時点では業績予想は据え置き。

(単位：百万円)	2027年3月期 1Q実績	2027年3月期 通期業績予想	進捗率
売上高	6,158	23,000	26.8%
営業利益	613 (10.0%)	2,000 (8.7%)	30.7% (+1.3%)
経常利益	630 (10.2%)	2,050 (8.9%)	30.8% (+1.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	366 (6.0%)	1,220 (5.3%)	30.1% (+0.7%)
EBITDA	768	2,620	29.3%

※ () 内は利益率

株主還元方針

2026年3月期～2028年3月期の中期経営計画期間中は、連結配当性向35%～45%を目標に累進配当を継続することを基本方針としていたが、2027年3月期と2028年3月期については、自己株式の取得を継続しながら連結配当性向40%～50%を目標に累進配当を継続。加えて、株主の皆さまへの利益還元の機会充実を目的として、2027年3月期より、中間配当及び期末配当の年2回の剰余金配当を行い、株主還元の更なる充実を図っていく。

年間配当金

	中間	期末	合計
2025年3月期	-	13円	13円
2026年3月期	-	25円	25円
2027年3月期（予定）	15円	15円	30円

自己株式取得進捗

	取得期間	株式数	取得価額総額
2026年7月24日公表 自己株取得枠拡大の内容	2025年12月1日～ 2026年11月30日	上限 300,000株	上限 200,000,000円
取得実績	2025年12月～ 2026年6月	164,800株 進捗率 54.9%	123,246,900円 進捗率 61.6%

2. 2027年3月期 1Q連結業績

1Q業績サマリー



売上高は、ライブ事業、エンタテインメントカフェ事業及びプラットフォーム事業の増収により、前年同四半期比9.0%増の6,158百万円。
営業利益は、ライブ事業、メディア事業及びアーティスト事業が減益となったものの、プラットフォーム事業及びエンタテインメントカフェ事業の増益により、前年同四半期比1.2%増の613百万円。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比5.9%増の366百万円と、いずれも堅調な立ち上がり。

(単位：百万円)	2027年3月期 1Q会計期間 (2026年4月-2026年6月)				
	実績	前年同四半期（前期1Q）		直前四半期（前期4Q）	
		実績	YoY	実績	QoQ
売上高	6,158	5,650	+9.0%	5,431	+13.4%
売上総利益	1,842	1,836	+0.4%	1,536	+20.0%
営業利益	613	606	+1.2%	219	+179.3%
経常利益	630	635	▲0.7%	212	+196.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	366	346	+5.9%	151	+142.2%
EBITDA	768	755	+1.7%	379	+102.7%

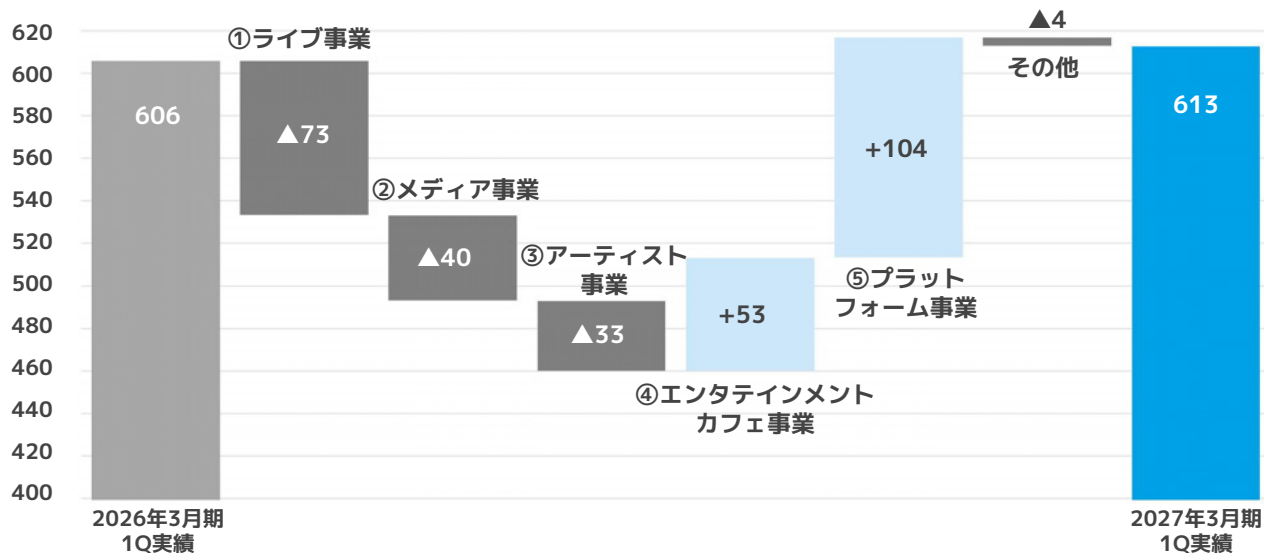
営業利益の増加要因



営業利益の増加要因として、ライブ事業、メディア事業及びアーティスト事業が前年同期比で減益となったものの、プラットフォーム事業及びエンタテインメントカフェ事業が大幅増益を達成した結果、営業利益は前年同期比1.2%増の613百万円となった。

- ①ライブ事業：5周年を記念した大型イベントの規模拡大による投資増やその他の要因により、YoYで▲73百万円となったものの、概ね想定通りに推移。
- ②メディア事業：減衰トレンドに加え、昨年6月に終了したスペースシャワーTV Plusの影響もあり、YoYで▲40百万円。
- ③アーティスト事業：前年同期に開催した大型ライブ収益等の反動減があった一方、所属アーティストの配信売上が想定を上回り、YoYで▲33百万円。
- ④エンタテインメントカフェ事業：昨年出店した名古屋エリアの黒字化に加え、その他既存店舗売上増加により、YoYで+53百万円。
- ⑤プラットフォーム事業：1Q末有料会員180万人到達（YoYで+38万人）によるファンクラブ売上増加に加え、ECも好調に推移し、YoYで+104百万円。

（単位：百万円）

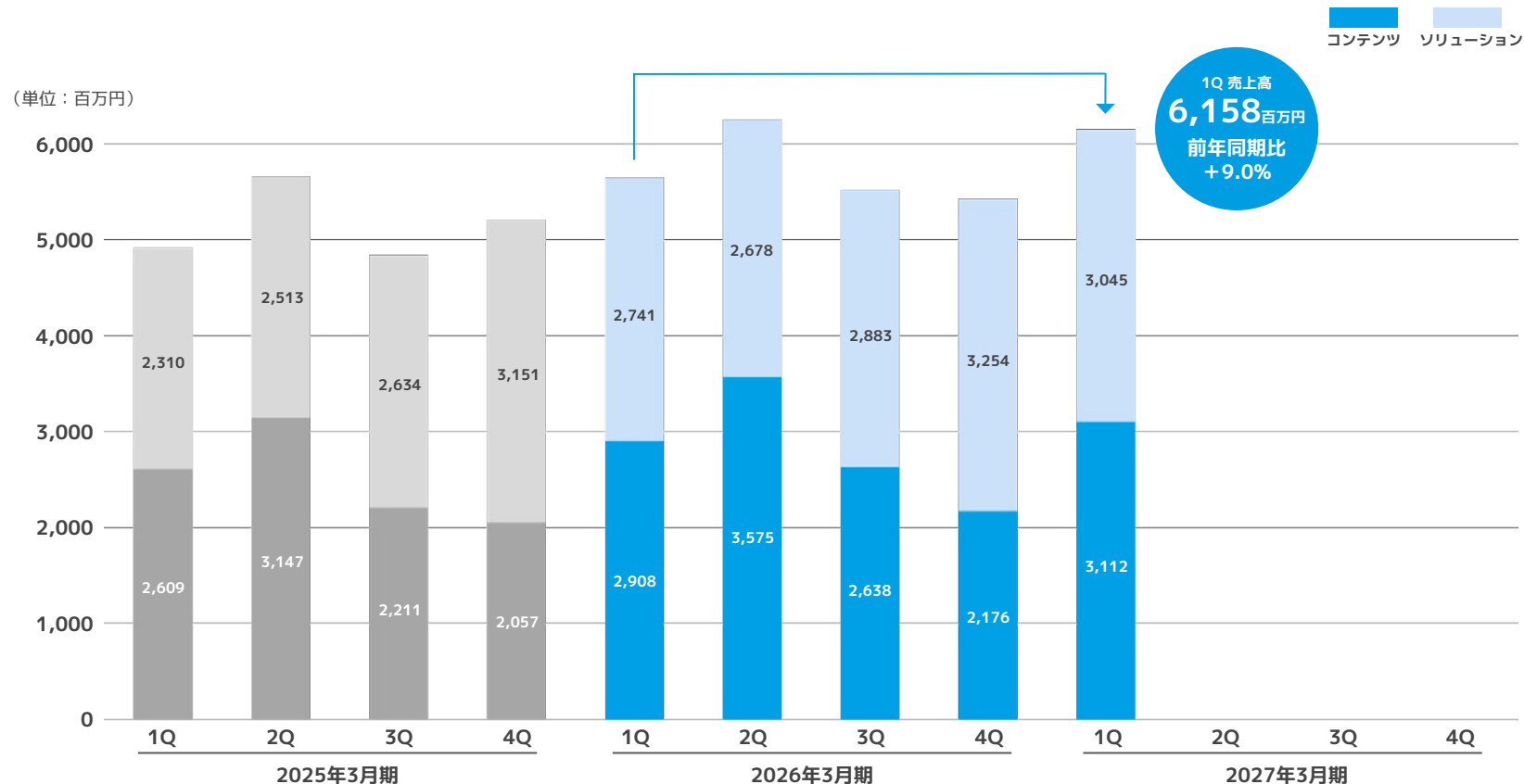


売上高の推移



売上高をセグメントごとに分けた推移は以下の通り。

コンテンツ・ソリューションの各セグメントともに堅調に推移し、前年同期比9.0%増加の6,158百万円。第1四半期としては過去最高の売上高を記録。



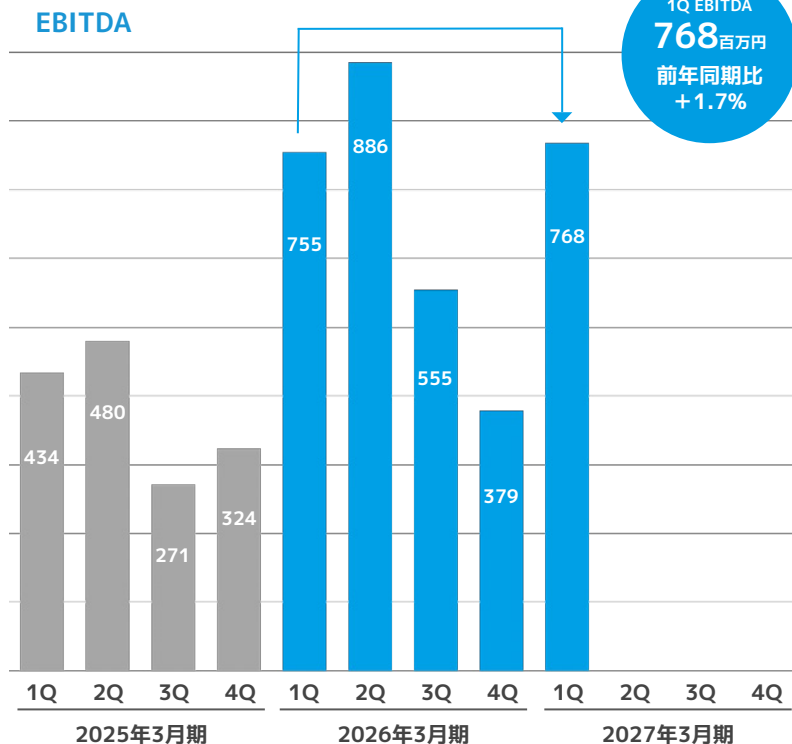
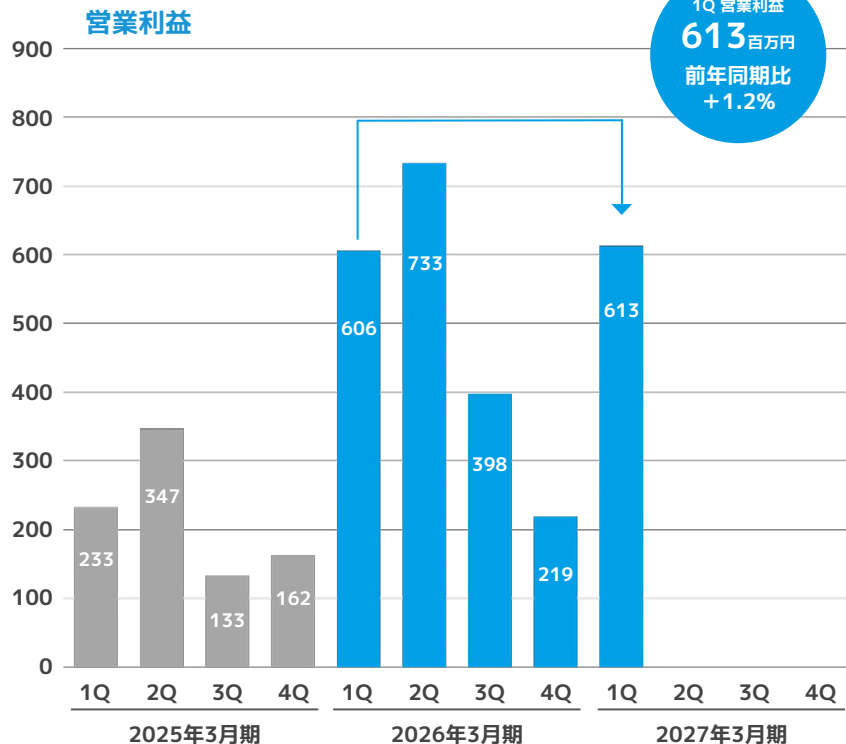
営業利益とEBITDAの推移



営業利益とEBITDAの推移は以下の通り。

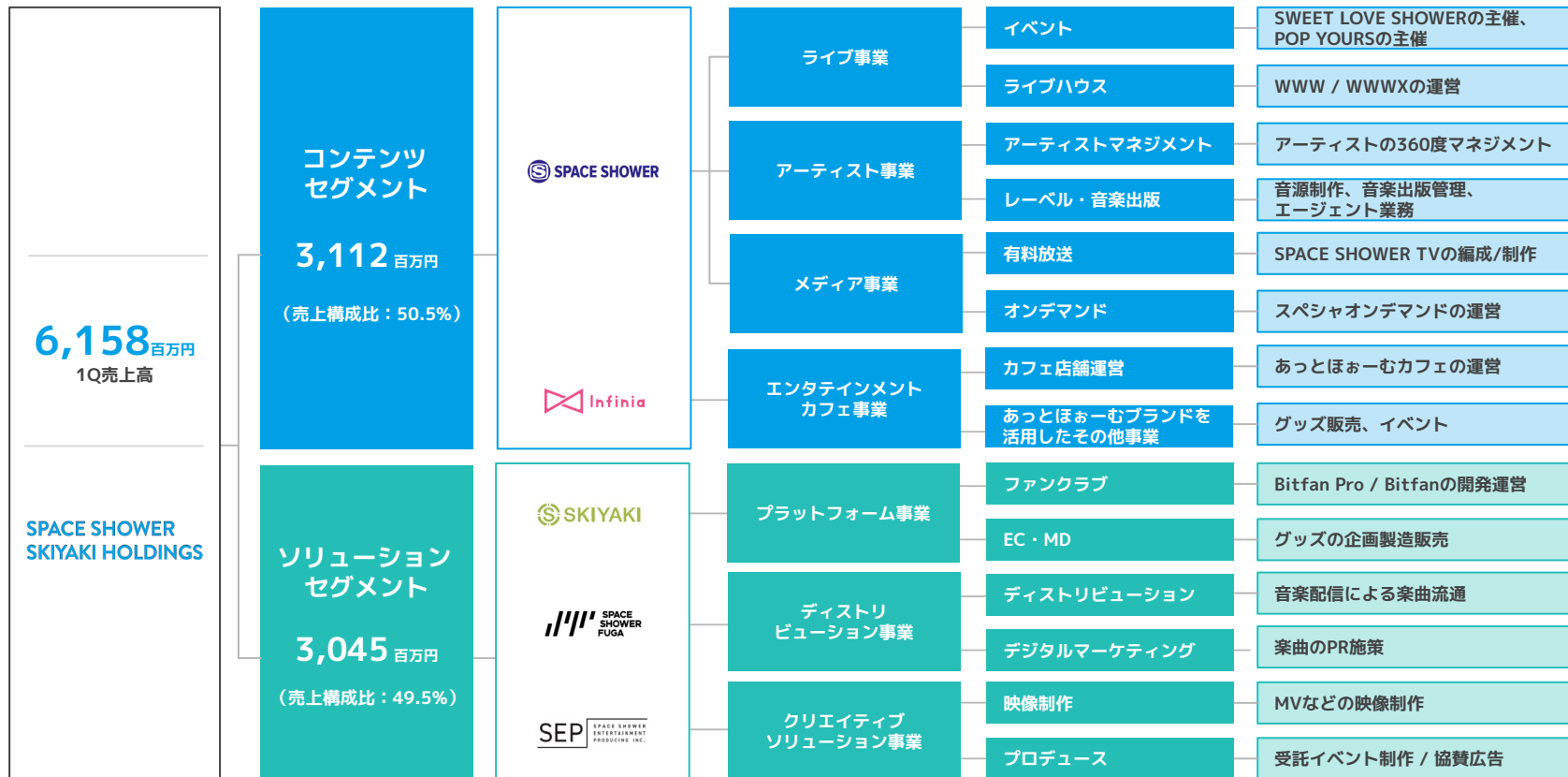
営業利益は、前年同期比1.2%増の613百万円、EBITDAは、前年同期比1.7%増の768百万円となった。

(単位：百万円)



セグメント区分と売上構成比

当社グループは、事業会社を「コンテンツセグメント」と「ソリューションセグメント」の2つに区分しており、各セグメントの売上高と関連する事業の詳細を記載した図は以下の通り。



※株式会社スペースシャワーネットワークの事業には、ソリューションセグメントにおけるディストリビューション事業の一部を含む。

セグメントごとの売上高、利益、EBITDA



セグメントごとの売上高、利益、EBITDAは以下の通り。

エンタテインメントカフェ事業、プラットフォーム事業及びクリエイティブソリューション事業がいずれも伸長し、売上高の増加に寄与。

※各セグメントの売上高は連結調整後の数値。

コンテンツセグメント

(単位：百万円)		1Q実績	前期1Q	YoY
売上高	ライブ事業	903	800	+12.9%
	アーティスト事業	719	616	+16.8%
	メディア事業	532	652	▲18.4%
	エンタテインメントカフェ事業	956	839	+14.0%
	合計	3,112	2,908	+7.0%
セグメント利益		370	474	▲22.0%
セグメントEBITDA		445	543	▲17.9%

ソリューションセグメント

(単位：百万円)		1Q実績	前期1Q	YoY
売上高	プラットフォーム事業	1,038	861	+20.6%
	ディストリビューション事業	1,500	1,461	+2.7%
	クリエイティブ ソリューション事業	506	419	+20.6%
	合計	3,045	2,741	+11.1%
セグメント利益		241	131	+84.3%
セグメントEBITDA		321	211	+51.7%

主要グループ会社の売上高、営業利益、EBITDA



主要グループ会社の売上高、営業利益、EBITDAは以下の通り。株式会社スペースシャワーネットワークは前年同期比で減益となったものの、株式会社SKIYAKI及びインフィニア株式会社は売上高・営業利益ともに好調に推移し、前年同期比で大幅な増収増益を実現。
※各社の実績は連結調整前の単体数値。

(単位：百万円)	スペースシャワーネットワーク			SKIYAKI			インフィニア		
	1Q実績	前期1Q	YoY	1Q実績	前期1Q	YoY	1Q実績	前期1Q	YoY
売上高	3,285	3,151	+4.3%	1,049	884	+18.6%	999	843	+18.5%
営業利益	338	501	▲32.6%	203	98	+106.5%	91	37	+141.8%
EBITDA	378	542	▲30.2%	214	108	+97.6%	124	62	+97.6%

3. 1Q事業トピックス

コンテンツ



ライブ事業

- ・ イベント
- ・ ライブハウス

自社ブランドの大型イベント
「SWEET LOVE SHOWER」
「POP YOURS」を主催

渋谷スペイン坂のライブハウス
「WWW」「WWW X」を運営

国内最大級ヒップホップフェスティバル『POP YOURS』

開催5周年を迎え、初の3日間開催と会場拡大により、過去最大規模で開催。



株主優待 対象イベント

動員数（3日間合計） **4.5万人**

< Youtubeライブ配信 >

■総視聴回数：230万回（昨対比：+27.7%）

開催5周年となった国内最大級のヒップホップフェス。
初の3日間開催、会場拡大、新ステージの登場などにより、
総勢120組のアーティストが出演。
過去最大規模での開催となった。

『POP YOURS 2026』

■日時：2026/4/3～5

■会場：幕張メッセ国際展示場 1-6ホール

『SPACE SHOWER NEW FORCE』始動

スペースシャワーが“今、聴いてほしいニューカマーアーティスト”を発信するプロジェクト



スペースシャワーがこれまでに培ってきた、放送・イベント・ライブハウス・レーベル・マネジメントなどの自社機能を横断的にフル活用し、スペースシャワーが選出したニューカマーアーティストの魅力を年間を通じて多角的に届ける取り組み。

2016年から2020年まで実施されていたこの取り組みを、現代の音楽シーンに合わせ再構築、音楽ファンに発信する新たなプロジェクトとして復活。2026年の選出アーティスト10組を発表した。

■NEW FORCE 2026年 選出アーティスト

Aki / OddRe: / kurayamisaka / SWEE / Trooper Salute
HINONABE / 名誉伝説 / Meg Bonus / MON7A / Rol3ert



アーティスト事業

- ・アーティストマネジメント
- ・レーベル・エージェント

マネジメントやエージェントを担当するアーティストが各方面で活躍。大規模公演、主題歌採用などで大きな話題を呼ぶ。

Suchmos

対バンツアー『The Blow Your Mind TOUR 2026』を開催し、全国9都市18公演で約3万人を動員。



2020年にコロナ影響により開催中止となっていたツアーを、約6年の月日を経てリベンジ公演として開催。

Suchmosのメンバーがリスペクトするアーティスト招いて行う「対バン」形式で各地で豪華なラインナップでの公演が行われ、大きな反響を生んだ。

『The Blow Your Mind TOUR 2026』

■日時：2025/5/14～7/2

■会場：横浜、名古屋、大阪、福岡、札幌、仙台、広島、新潟、東京

■ゲストアーティスト

IO / GLIM SPANKY / くるり / 長岡亮介 / cero / ハナレグミ / GRAPEVINE / The Birthday / Fujii Kaze

STUTS

リリース楽曲が各媒体で主題歌などに採用
MUSIC AWARD JAPAN プレミアムセレモニー出演



『おはよう fest. 大貫妙子』(上)

■NHK情報番組「あさイチ」テーマ曲

『Our Hearts feat. アイナ・ジ・エンド』(左)

■Netflixオリジナルドラマ「ソウルメイト」主題歌

リリース楽曲がNHK情報番組、Netflixオリジナルドラマに採用。6月開催のMUSIC AWARDS JAPAN 2026のプレミアムセレモニーに出演し、『99 Steps feat. Kohjiya, Hana Hope』を披露した。

never young beach

楽曲『だよ』がバイラルヒット / 全国ツアー6公演敢行



2026年2月にリリースした楽曲『だよ』がTikTokを中心にバイラルヒット。

4月からは全国ツアーを開催し、追加公演含むを6公演を敢行。

『never young beach Spring Tour 2026』

■日時：2026/4/10～30

■会場：大阪、名古屋、福岡、東京

『never young beach Tour 2026 - Encore Shows -』

■日時：2026/5/31,8/3

■会場：大阪城野外音楽堂、渋谷WWW X

コンテンツ



メディア事業

- ・ 有料放送
- ・ オンデマンド

日本最大の音楽専門チャンネル
「スペースシャワーTV」を運営

V.I.P. 注目アーティストの特集番組

スペースシャワーTVが総力をあげて制作する最重要プログラム「V.I.P.」。毎月、人気と実力を兼ね備えたトップアーティストを招き、撮り下ろしオリジナル番組を独占放送。



4月
東京スカパラダイスオーケストラ



5月
クリープハイブ



6月
宮本浩次

人気ライブイベントのオンエア



FM COCOLO 30th Anniversary
「ROOTS66 -New Beginning 60-」

■放送日：2026/5/24 20:00～24:00



FM802 MEET THE WORLD BEAT 2026

■放送日：2026/6/28 20:00～23:00

各地で開催された人気ライブイベントの様子を収録した特別番組をオンエア。

チケット入手困難なイベントの放送も行われ、大きな反響を呼んだ。

コンテンツ



エンタテインメントカフェ事業

- ・カフェ店舗運営
- ・あっとほーむブランドを活用したその他事業

東京・大阪・名古屋に13店舗を展開

1Q 来店者数

22.9万人

前年度比
+11.4%

- ・1Qの来店者は229,381名で前年同期比11.4%増加
- ・すべての拠点において女性のお客様比率が50%超

名古屋大須本店開店1周年

2025年5月に開業した名古屋大須本店が開店1周年を迎えたことを記念して、5月3日(日)から10日(日)「あっとほーむカフェ名古屋大須本店 1st Anniversary Week」を開催。限定メニューの提供や、Anniversaryライブを実施。

同店の第1 四半期(4-6月)来店客数は前年同期比で約2.1倍に拡大するとともに、リピーター比率は約12ポイント上昇※。固定客層形成が進み収益貢献へ。

※前年同期(2025年4-6月)は当店の開業が同年5月であるため、実質的な営業期間は2ヶ月となります。



「すみっコぐらし」コラボ実施 5月15日から7月31日まで秋葉原にて開催

サンエックス株式会社の人気キャラクター「すみっコぐらし」と「あっとほーむカフェ」のコラボレーションカフェを5月15日(金)~7月31日(金)まで「AKIBAカルチャーズZONE店R」にて開催。
8月7日(金)~9月14日(月)は、会場を大阪に移し「大阪本店1F」にて開催中。

コラボレーション期間中は「すみっコぐらし」の世界観を表現した店内装飾や、コラボメニュー、コラボグッズの販売などを実施。
長年のファンの方はもちろん、初めて「すみっコぐらし」や「あっとほーむカフェ」に触れる方にもお楽しみいただける内容を展開。





プラットフォーム事業

- ・ファンクラブ
- ・EC、MD

ラジオ番組、YouTube番組、舞台制作会社、音楽アーティスト、俳優、格闘家など、様々なジャンルで新規のFCサイトがオープン。

有料会員数

2026年6月末現在

180.0万人

(前年同期比 +38.2万人 / +26.9%)

FCサービス数

2026年6月末現在

1,893

(前年同期比 +403 / +27.0%)

bitfan Pro



TBS Podcast「OVER THE SUN」



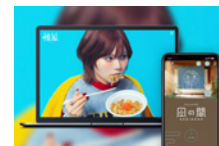
佐藤友祐



新浜レオン



水上恒司



柚凪。

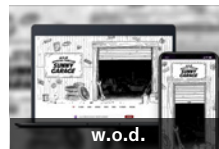


NEWBEAT

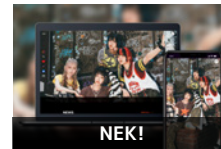
bitfan



RED WARRIORS



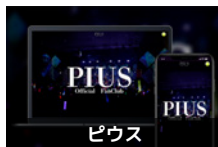
w.o.d.



NEK!



窪塚洋介
「今をよくするTV」



ピウス



柴田聡子



嶋大輔



神龍誠



ディストリビューション事業

- ・ディストリビューション
- ・デジタルマーケティング

クライアントからお預かりした楽曲を世界中のリスナーに最善の方法で届けるために、必要なツールやサービスを提供。

Trooper Salute「友達がいまして」、 フランス音楽配信サービス「Qobuz」選出の新人賞「Qobuzissime」受賞



QOBUZISSIME

当社でデジタル配信、プロモーションのサポートを行っているTrooper Salute「友達がいまして」が、Qubuz JP(日本)初となる「Qobuzissime」を受賞。

同賞は、セカンドアルバムまでの新人アーティストを対象に、世界各国・地域のQobuzチームが注目アーティストを選出するアワード。

ストリーミングサービス再生数 (Meta / TikTok除く) ※1Q累計

国内再生数

14.2億回再生

(前年同期比 ▲1.2%)

海外再生数

13.0億回再生

(前年同期比 +28.5%)

ソリューション

SEP SPACE SHOWER
ENTERTAINMENT
PRODUCING INC.

クリエイティブ ソリューション事業

- ・映像制作
- ・プロデュース

アーティストのミュージックビデオや、
マネジメント・レーベル・企業などの
様々なニーズに応じた映像を制作。

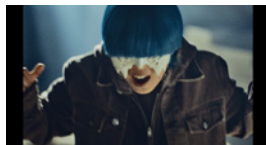
大規模音楽フェスティバルや、
企業ブランド価値向上を目的とした
プロモーションイベントなど、
幅広い規模・分野のイベント企画や
プロデュースを行う。

多様なカルチャーにフォーカスした
メディア「EYESCREAM」も運営中。

映像制作事業



Gre4N BOYZ
『ペリドット』MV



yama
『飛ぼうよ』MV



西野カナ feat. NiziU
『LOVE BEAT』MV



倉木麻衣
『TOWA 〜永久に風に乗る〜』MV

プロデュース事業

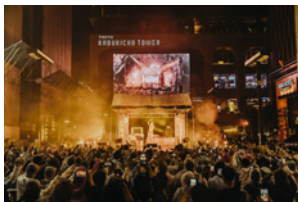
THE WALKERS IN TOWN 2026 presented by JOHNNIE WALKER



スコッチウイスキーブランド
「JOHNNIE WALKER」
カルチャーイベント。

■日時：2026/6/27
■会場：代官山UNIT
/ B1FLAT / SALOON

MATCH FES 2026 スペシャルライブ 「LANA's Secret Live - TOKYO GO-ROUND -」



「あのコが、アイツが、やりた
かったことぜんぶやるフェス。」
Tinderが開催するイベントにて、
スペシャルライブを企画。

■日時：2026/6/26
■会場：新宿歌舞伎町シネシティ広場

COSMIC CIRCUS vol.5



「ジャンルや固定概念を
超えた先の夢の競演」
というテーマの対バン形式イベント。

■日時：2026/6/1
■会場：KT Zepp Yokohama
■出演：玉井詩織（ももいろクローバーZ）/ PEDRO

斎遊記 -歌舞伎町編-



スペースシャワーTVで放送中の
レギュラー番組のライブを開催。
アーティスト監修のコラボビール
も販売し、完売となった。

■日時：2026/5/30,31
■会場：THEATER MILANO-Za

4. 会社概要

会社名	スペースシャワーSKIYAKIホールディングス株式会社		
本社所在地	東京都渋谷区道玄坂2-25-12 道玄坂通		
設立	1996年12月24日		
決算期	3月		
資本金	100百万円		
連結従業員数	355名		
役員構成	代表取締役社長 林 吉人 取締役副社長 小久保 知洋 取締役副社長 名取 達利 取締役 北島 直樹 取締役 酒井 真也 取締役 廣田 政智 取締役（監査等委員）長谷川 裕朗 社外取締役（監査等委員）丸山 聡 社外取締役（監査等委員）井上 昌治 社外取締役（監査等委員）三浦 文夫		
主な連結子会社	株式会社スペースシャワーネットワーク スペースシャワーエンタテインメントプロデュース株式会社 株式会社SKIYAKI インフィニア株式会社 株式会社SPACE SHOWER FUGA		

EMPOWER ARTISTS & CREATORS, ENRICH FAN EXPERIENCE

Our Mission

我々が住むこの社会を持続可能なものにするために、文化や価値観の多様性を育むことが求められています。

音楽をはじめとしたエンタテインメント業界で活動する当社グループは、さまざまなバックグラウンドを持つアーティストやクリエイターたちと共に、豊穡な文脈をもった良質なコンテンツを提供し、ユーザーの心に感動を生み出すことで、人々の内面世界に彩りを与え、文化・芸術、そして社会の多様性の実現に貢献してまいります。

また、個人へのパワーシフトが進む社会の変化に対応して、幅広いジャンルで活躍するアーティストやクリエイターたちが、豊かにそして長くその活動を続けられるように、利便性の高いソリューションを360°で提供し、表現活動をする人たちの裾野を広げ、その価値を高めていくことが我々の社会的使命だと考えています。

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS



SPACE SHOWER

ライブ事業
アーティスト事業
メディア事業



SKIYAKI

プラットフォーム事業

SEP

SPACE SHOWER
ENTERTAINMENT
PRODUCING INC.

クリエイティブ
ソリューション事業



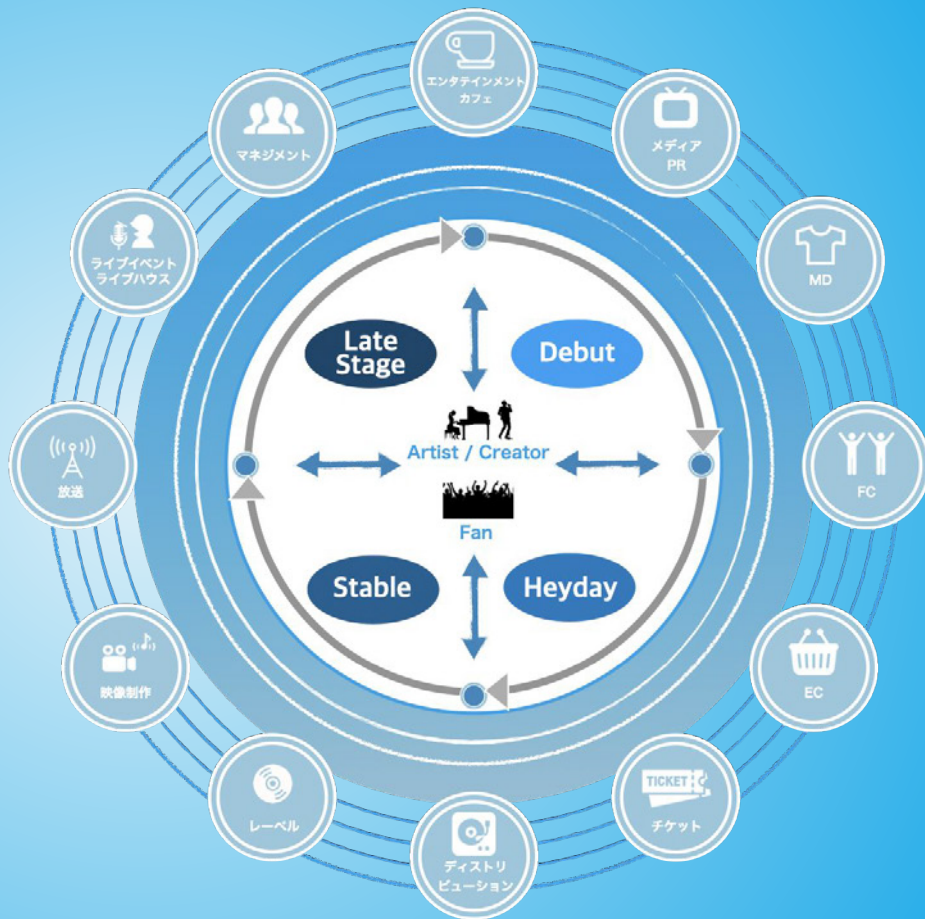
Infinia

エンタテインメントカフェ事業



**SPACE
SHOWER
FUGA**

ディストリビューション事業



当社グループは、事業会社を「コンテンツセグメント」と「ソリューションセグメント」の2領域に分類し、それぞれの強みを活かして多角的な事業を展開している。コンテンツセグメントでは、ライブ事業、アーティスト事業、メディア事業、エンタテインメントカフェ事業を中心に、独自のコンテンツ価値を創出し、ソリューションセグメントでは、プラットフォーム事業、ディストリビューション事業、クリエイティブソリューション事業を中心に、サービス提供を通じてクライアントの持続的な成長と企業価値の最大化を支援している。

コンテンツ

主に「自社で企画プロデュースするオリジナルコンテンツをユーザーに提供」する事業



- ライブ事業
イベント、ライブハウス
- アーティスト事業
アーティストマネジメント
レーベル・音楽出版
- メディア事業
有料放送、オンデマンド

「SWEET LOVE SHOWER」等の主催イベントの企画運営
ライブハウス「WWW」「WWW X」の運営
当社所属アーティストのマネジメント業務
原盤・出版の創出、旧譜・IPの活用及びエージェント業務
「スペースシャワーTV」の運営
「スペースシャワーオンデマンド」の運営



- エンタテインメントカフェ事業
カフェ店舗運営
あっとほーむブランドを
活用したその他事業

「あっとほーむカフェ」の運営
グッズ販売、イベント

ソリューション

主に「クライアントの課題解決のためにサービス提供」を行う事業



- プラットフォーム事業
ファンクラブ
EC、MD

ファンクラブなどの
プラットフォーム開発・提供
ファンクラブサイトの運営
グッズの企画制作やECサイトの運営



- ディストリビューション事業
ディストリビューション
デジタルマーケティング

音楽配信やパッケージを
通じた楽曲等の流通
楽曲のPR施策



- クリエイティブ
ソリューション事業
映像制作
プロデュース

音楽ライブの映像収録や
ミュージックビデオの映像制作
他社とのコンテンツの共同制作や
協賛広告の獲得

※株式会社スペースシャワーネットワークの事業には、ソリューションセグメントにおけるディストリビューション事業の一部を含む。

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般的に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示原則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- なお、本資料のいかなる部分も一切の権利は当社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ窓口

ir@sssk-hd.com

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS